

第66回碧南市民秋季陸上競技大会 競技日程

8時30分:開会式 全てタイムレースとし、異種同レースも表彰は別々に行う。

順序	競技区分	競技種目(進行上、同種目同時スタートの場合有り但し表彰は各種目で)	人数	競技数	開始時刻
1	中学	女子 100mH (H:76.2cm)	5	1	8:50
2	中学	男子 110mH (H:91.4cm)	5	1	9:00
3	小学	男子5・6年 80mH 男女同レースで表彰は別	0	1	9:05
	小学	女子5・6年 80mH (男子と同レース)	2		
4	小学	4年以下 50m 男子→女子	20	4	9:10
5	中学	女子 3000m	5	1	9:25
	一般	女子 3000m	5		
	中学	男子 3000m (同時スタート)	5		
	一般	男子40歳以上3000m	4		
6	中学	男子 100m	20	4	9:45
7	一般	男子 100m	17	4	9:55
8	一般	女子 100m	10	2	10:10
9	中学	女子 100m	22	5	10:15
10	小学	男子5・6年 100m	12	3	10:30
11	小学	女子5・6年 100m	16	4	10:40
12	中学	女子 800m	10	1	10:55
	一般	女子 800m (同時スタート)			
13	一般	男子 400m	7	2	11:00
14	中学	男子 400m	5	1	11:10
15	中学	女子 200m	4	1	11:15
16	一般	女子 200m	12	3	
17	一般	男子 200m	8	2	11:30
18	中学	女子 4×100mリレー	6	1	11:35
	一般	女子 4×100mリレー (同時スタート)			
19	中学	男子 4×100mリレー	4	1	11:45
20	一般	男子 4×100mリレー	2	1	11:50
21	小学	4年生以下 4×100mリレー	4	1	11:55
	小学	女子5・6年 4×100mリレー	4	1	12:00
22	小学	男子5・6年 4×100mリレー	4	1	12:05
23	中学	男子 1500m	12	1	12:10
	一般	男子 1500m (同時スタート)			
24	小学	男子 1000m	10	1	12:20
	小学	女子 1000m (同時スタート)			
25	一般	男子 5000m	11	1	12:25

フィールド 合計 263 47 12:45終了予定

注1)試技数は時間短縮のため、当日該当審判員が判断決定します。試技時も次の選手まで準備して下さい。

注2)各競技30分前より周囲の安全に配慮し、係員立会の下で練習開始する。

順序	競技区分	競技種目	人数	競技数	開始時刻
1	中学	男子 走り幅跳び	2	1	9:00
	一般	男子 走り幅跳び	14		
2	小学	4年生以下 走り幅跳び 実測 2回試技	12	1	10:00
3	小学	5・6年生男子 走り幅跳び 以下計測 2回試技	11	1	11:00
	小学	5・6年生女子 走り幅跳び 2回試技	14		
4	中学	女子 走り幅跳び	11	1	12:00
	一般	女子 走り幅跳び	5		

合計 69 終了12:00

1	中学	女子 走り高跳び	4	1	9:30
	一般	女子 走り高跳び	0		
	小学	男子 走り高跳び	1		
2	中学	男子 走り高跳び	7	1	10:30
	一般	男子 走り高跳び	5		

合計 17 終了11:00

1	中学	男子 砲丸投げ	3	1	9:30
	中学	女子 砲丸投げ	4		
	一般	男子 砲丸投げ	5		
	一般	女子 砲丸投げ	1		
2	中学	女子 ジャベリックスロー	7	1	10:30
	中学	男子 ジャベリックスロー	5		

競技終了後 閉会式は行いません。入賞者は確実に賞状を受け取ってお帰りください。 合計 25 終了11:30

《競技注意事項》

競技は基本的には2014年度の日本陸上競技規則に準じて行う

①No.カードについて

- 1.No.カードの無い人は受付時に貼り出す選手一覧を見て請求し、間違いなく受け取り、終了時確実に返却の事！胸側に4隅を確実にとめる事。

②召集について

- 1.最終召集はスタート地点及びフィールド競技はその競技場所で5分前に行い不在は棄権と見なす。
- 2.トラックとフィールド種目が重なる場合、トラック競技優先です。その時担当者に伝えてトラック種目に出る事！
- 3.プログラムに記載されている自分のレーンで走る事。

③スタートについて

- 1.全てタイムレースとし、同タイムの場合1/100秒を採用して決定する。
- 2.不正スタートは2回目の人が失格となり、小学生は同じ人が2回不正スタートすると失格とする。
- 3.小学生のスパイク使用はセパレート種目に限り、オープンスタート種目は禁止する。
- 4.4年生以下でスターティングブロックの扱いに馴れていない人はスタンディングスタートの方法でもよい。
- 5.スタートの合図は「オンイヤー・マーク・セット」とする。

④フィニッシュについて

- 1.トルソー(胴体)で着順判定する。
- 2.短距離種目はフィニッシュ後、係りの審判員が「退場してよし」と言うまで走ったレーンにとどまる事。

⑤800m競技について ※会場の状態が悪く正規の出発が確保できない為変更します。

- 1.スタート時はセパレートで、110m地点(第4コーナー出口辺り)のフレークライン(赤)からオープンとなる。
- 2.エントリーの人数により5レーン、6レーンに2人入ることがある。

⑥ハードル競技について

- 1.小学生80mHは、高さ70cm、第1ハードルまでを13mで以後は7m間隔で9台、フィニッシュまでは11m。
- 2.女子100mHは高さ76cm、第1ハードルまで13m、間隔は8mで10台、フィニッシュまで15m。
- 3.男子110mHは高さ91.4cm、第1ハードルまで13.7m、9.1m間隔で10台、フィニッシュまでは14m。

⑦同時スタートについて

- 1.本競技会は時間の制約により同距離種目は同時スタートすることがあるが、表彰は種目別に行う。

⑧リレー競技について

- 1.補欠で対応できない時は出場している別の競技者(他校の選手等)からの起用も認める。
※OP(オープン)扱いで表彰は対象外だが記録は有効。
- 2.バトンが次走者にタッチした後落とした場合、どちらが拾ってもよい。タッチする前の落下は前走者が拾う。
- 3.バトンパスのオーバーゾーンはテイクオーバーゾーン外でバトンの受け渡しがあった場合で、あくまでバトンの位置で判定する。
- 4.オーダー変更は30分前までに本部記録係まで提出の事。届け出がなければプログラム記載順として処理する。

⑨走り幅跳びについて

- 1.小学生の走り幅跳びは4年生以下のみ実測とし、試技回数は2回とする。(測定はクラブ保護者で行う)
- 2.但し時間に余裕があればベスト3に3回目の試技を行う場合もある。
- 3.スパイクの使用は認めるが幅跳びに限り助走路が全天候路のため、平行ピンとする。

⑩走り高跳びについて

- 1.高跳びの初回の高さは現場の審判員が決めるので指示に従う事。
- 2.高さは5cm刻みで上げる。試技は各高さ3回としベスト3は3cm刻みとする。

⑪投擲競技について

- 1.投げるときは審判員の合図を確認して、且つ「行きます!」と言って周囲に注意を払わせる事。
- 2.砲丸の重量は一般は高校男子と同じ6kg、中学男子は5kg、中学女子は2.72kgで行う。
試技は2回、ベスト3は3回まで行う。
- 3.中学生ジャベリックは2回の試技とするがベスト3は3回まで行う。

⑫グラウンドの美化について

- 1.絶対ゴミを出さないよう各自で気を使い、出ってしまったゴミは必ず持ち帰る事。